

**BMW 320i Core登場。**

「BMWコネクテッド・ドライブ・プレミアム」と「ACC/アクティブクルーズ・コントロール(ストップ&ゴー機能付)」。2つの革新を特別装備しながら、449万円という魅力的な価格を実現。

BMW EfficientDynamics

BMW Japan 正規ディーラー  
**Fukushima BMWいわき店**  
いわき市鹿島町下矢田字曲田33-3 ☎29-3121 (定休日/水曜日)



▲綺麗な焼き目に惚れ惚れする。すり身は20度前後をキープしないと固まってしまうため、夏場は石臼の中に氷を混ぜながら攪拌をする。職人曰く、そのまま食べるのがシンプルで一番美味しいとのこと。蒲鉾は食事の一品や、おつまみ、おやつにも



▲蒲鉾は全部で12種類。震災の影響により種類は減ったが、味は以前と変わらない



▲30年以上伝統を守る職人たち。陽気な夜らの会話に笑顔が溢れる



▲大きな石臼で回転しながら練られていく。練り方が食感・弾力の決め手となる



▲カラフルな外観の直売所。出来立ての味をぜひ味わってほしい

古くから愛される豊間の蒲鉾

ねじりの凹凸に沿って切れ目入れると、包丁が吸い込まれるように入る。その一片を口に運びかみしめた瞬間、かつてない歯ごたえ、弾力に驚いた。次の瞬間、磯の香りがふわつと広がり、続いて上品な味わいが。昔からずっと変わらない製法だから、どこかで食べたような懐かしい味もする。見た目も製法もシンプル。伝統の技を受け継ぐ職人たちが一つひとつ手作りで真心を込めるから美味しいのだ。

震災前、いわき市は全国一位を誇る蒲鉾の町だった。かつて豊間でも30店舗ほどが町なかに軒を連ね、個性豊かな蒲鉾が作られていた。(よろく)もその一画にあった。初代・四家保昌さんが昭和39年頃から製造を始めたのがきっかけで、店名も昔からの屋号をそのまま使用している。元漁師の職人たちと、当時は自社の手作り製品に加え、大手の製品も

下請けし、ライン製造を行っていた。多くの縁に支えられ震災から立ち上がる

2代目・四家保典さん(43歳)は幼いころから父の仕事場を見て育った。高校卒業後はサラリーマンとして働き、蒲鉾屋を継ぐつもりはなかったという。ところが、父の他界がきっかけで、27歳の時、実家へ戻り遺志を継ぐ事を決意。新たによろくのスタートを切った。はじめは右も左も分からない状態だったが、職人たちの温かい心遣いにより、徐々に切り盛りできるようになる。

そんなある日、東日本大震災が襲う。豊間には津波警報が響き渡り、従業員5名と共に山側にある倉庫へと避難をした。2階の窓から土煙と共に津波が迫るのが見えた。何度も津波は押し寄せ、町は一変した。状況が落ち着いた頃、様子を見に行くと、海の目の前にあった工場には「何も」なかった。長年使用していた石臼

「職人さんたちの声や、この縁がなきゃ、今、こうやって再スタートをすることが出来なかつた。皆の支えに感謝しています」と保典さんは笑顔で話す。

**手作りにこだわる 伝統職人の技**

この道30年のベテラン職人たちが早朝から集まり仕込みが始まる。タラのすり身を解凍後、石臼で攪拌をする。きめ細かい生地を作るには欠かせない。昔からの伝統を守り、時間を惜しまずじっくりと練る。擦り上げ後は成形。すり身が固まらないよう慎重に温度管理をする。その後、生地を寝かせたあと、蒸し、冷却、焼き、袋詰めま

「将来は国道沿いに直売店を構え、山の幸×海の幸をコラボレーションした新しい蒲鉾を作りたい」震災を乗り越え、立ち止まることなく、よろくの挑戦は続く。(吉田)

いま、伝えたい  
**この逸品**  
136

初代から続く変わらぬ味を守る  
震災に屈せず伝統を引き継ぎ再開へ  
株式会社よろく  
「ねじりかまぼこ」

や機械も全て流され「もう仕事を継続するのは無理だ」と一度は諦めかけたが、職人達から「もう一度よろくの蒲鉾を作りたい」と熱い声がある。

0からのスタートは簡単なものではない。平成23年6月、まさに避難した倉庫を再スタート場所に決め、改装を始めた。建設業者からは4カ月以上工事が掛かると言われた。その間に、蒲鉾を製造するための流されてしまった石臼、機械をどうするか保典さんは頭を悩ませていたが、廃業を決めた同業者から譲り受けることができ、ようやくスタートラインに立つことが出来た。しかし、周囲はがれきが残る殺伐とした風景が広がる。「せめて頑張るって営業していることを知ってもらいたい」とボランティアからの協力を得て、クジラ、イルカなどのカラフルな絵を1階のシャッター部分にペイントしてもらった。そして、平成23年11月ようやく再開の日を迎えることができた。

「職人さんたちの声や、この縁がなきゃ、今、こうやって再スタートをすることが出来なかつた。皆の支えに感謝しています」と保典さんは笑顔で話す。

元気になってますよ  
暑い日に  
暑い日に  
暑い日に

暑中お見舞い  
申し上げます。  
室内で手のひらで  
あひあひ  
デイサービスセンター  
郷ヶ丘2丁目55-3 ☎46-0633

株式会社よろく

平豊岡字洞197 ☎38-2220  
※日曜日 http://yoroku.net/

【商品】

- ねじりかまぼこ.....280円
- ミニひねりかまぼこ...180円
- 焼きかまぼこさしみかま...120円
- マル焼きかまぼこ.....260円
- 子持ちガレイ.....210円

福仙 四角 豊間小 ●豊間公民館 ●豊間分社所 ●塩屋崎 灯台 ●マル ●ひまわり ●ひまわり ●コインランドリー ●白くま ●セブシレブ